

一歩



社会福祉法人 アルカディア
令和5年 9月発行 第59号

～就労継続支援B型ってなんだろう?? もう一度“麦の家”で考えてみよう～

皆さんこんにちは！今回のニュースレター「一歩」では、就労継続支援B型麦の家にフォーカスして、麦の家の取り組みや雰囲気を振り返ったうえで『麦の家の在り方って何だろう??』を改めて考えてみようと思います。

麦の家が大切にしていること

○月一回のメンバーミーティング

どうしたら作業に気持ちよく取り組めるのかを利用者主体で考えることのできる貴重な場所です。職員主体のミーティングとならないことは難しいことですが、利用者のための麦の家を作るためのヒントをもらえる場所と出来るよう、今後も継続して力を入れていきます。

○レク

この後簡単にご紹介する作業も、ありがたいことに幅が広がってきました。その反面、忙しい毎日となってしまっているのも現状です。職員がせかせかしている雰囲気は利用者の方々にも伝播してしまいます。利用者の方々には事業所の雰囲気をよく見てくださっているのも、利用者個々人に適した作業への取り組みペースがあること。作業ばかりを考えると煮詰まってしまうこと。誰でも気分転換やガス抜きは必要なこと。これらを大切にするためにレクを開催します。月1回程度ですが、リフレッシュの機会を設けています。過去にはからあげパーティや、汁物レク、クリスマス忘年会などを行いました。

○通所

麦の家では平日の開所以外にも、オープン日と呼ばれる土曜日午前中も開所していることがあります。事業所によっては毎日休まず通所を基本としているかも知れません。ですが、就労B型として麦の家の役割は【自分に合った通所ペース】【少しでも楽しく作業】などと考えております。まずはご自身の体調に合わせた通所日数や時間（半日など）から始めて、ゆくゆくは日数や時間を増やしていくことをお勧めしております。

内職・外部就労作業をのぞいてみよう



人には得意不得意があります。利用者個々人の希望をもとに、少しでも楽しく作業に取り組むことが出来るように、色々な作業を用意しております。不得手を得意にしていくことと、得意を大得意にしていくこと。どちらも大切で、難しい部分ですが、麦の家では大得意を少しでも増やせるように支援をしています。

トイレ清掃



公園のトイレ清掃を行います。トイレが綺麗だと、公園そのものの印象が良くなりませんか？立ち寄った方が気持ちよく使えるように綺麗にしています。

自動販売機保守・点検作業



普段何気なく使っている自動販売機の清掃を行います。実際に清掃してみると、意外と汚れていることに気づきます。

セットボルト作業



少し意識すると、生活上の身の回りの色々なところでこのセットボルトが使われています。色々な場面で活躍している製品に携われることって、意外と少ないのではないのでしょうか？

チラシ封入作業



順番通りに織り込んでいく作業です。慣れ親しんだお店のチラシなどもあります。

黒ゴム作業



バリを取ったり、曲線にカットしたりと、麦の家の中では難しい作業ですが、慣れた方の手際には、いつも驚かされます。車には欠かせないパーツです。車社会の群馬県ではこの黒ゴムが大活躍しているのではないのでしょうか？

色々な作業があって面白い。
無理なく頑張れます。

作業内容を配慮してくれる。
毎日過ごしやすく楽しいです。

丁寧に作業を行うことを
心掛けています。
これからも頑張ります！

根気よく毎日通えて
います。これからも
頑張ります。

通所してから活動的になり
健康的になりました。
麦の家で働くことが好きで
通所しています。

麦の家に通所することが生きる
モチベーションに繋がっていて
充実感を得られています。

利用者の方々からこんな感想を頂きました。
誠にありがとうございます。

通いやすい場所・通いたくなる場所としていくには…

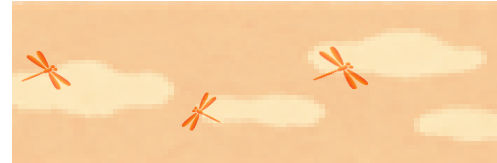
「生活リズムの構築」「やりがいの獲得」など、色々なB型利用にあたっての〈かしこまった言葉〉を、この「一歩」に目を通して頂いている方々は耳にしたことがあるかと思います。確かに、利用を開始するにあたって導入部分ではその通りかもしれません。ですが、導入のその先の〈定着(これも堅苦しい表現ですが…)〉を考えた際に、「生活リズム・やりがいの獲得」などが必須とは限りません。

突然ではありますが、皆さんは辛くても楽しいことがあれば続けようと思うのが自然なのではないでしょうか？例えば、趣味ではありませんが、自分の好きなことに1000円払うのと、好きではないけれど必要だから買わなければいけないものに1000円払うのと、皆さんはどちらが安いと感じますか？

筆者は前者の方が遥かに安く感じます。2000円でも安いと感じます(笑)！やはり、好きなことや楽しいことに向かって、人の生み出すエネルギーはとて大きいのではないのでしょうか。同じ1000円だとしても、大変・辛い作業で稼ぐのではなく、楽しく・自分の好きな作業で稼ぐ1000円だと価値や負担が大きく変わると考えます。

麦の家では、個別的に必要な配慮は前提として、プラスアルファでの楽しさを得てもらうために、堅苦しいことは言わず、作業中も会話OKであったり、イヤホン使用OKなど、敢えてガッチリとした枠を設けないことに力を注いでいます。

B型=就労なのだろうか？



障害福祉サービスが多様化・細分化している現代で『選ばれるため・選んでもらうためには何が必要か』は模索しなければなりません。

当事者が選べる時代となったことは、今更ではあっても決して悪いことではありません。

工賃(対価・給料)は非常に重要であり、通所されるすべての方の作業への取り組みへの物理的な評価として先ず1番に支援者として出来るのが、工賃(対価・給料)です。実際に麦の家では少しでも工賃を上げる為に、内職作業の増加や外部就労などを増やし、収入を増やしてきました。1円でも多くお支払いしたい気持ちは今後も変わることはありません。ですが、B型としては、工賃面の強化だけにとらわれず、居場所機能としての強化にも同等の力を注いでいきたいと考えております。利用者の方々が少しでも作業しやすいように、椅子を新調、希望があったラジオを流す、気の合う方を隣同士にするなどの環境整備。朝ミーティングで日直を決め(辞退も可)、掃除当番を決めてもらう、1分程度スピーチにて近況を話してもらうことでの、人前に立つことや会話のきっかけづくり、目標の発表。まだまだ書ききれませんが、【B型】の麦の家でしか出来ないことがあるはずです。

まだ明確な言語化が出来ていませんが「B型=就労」と染まらず、これを明確にしつつ、利用される方へ言葉でお伝えが出来るよう、利用者の方々の言葉を大切にしていきたいと思えます。

社会福祉法人アルカディア
就労支援継続支援B型事業所 麦の家
住所：群馬県太田市長手町26
電話：0276-25-5417 FAX：0276-25-6591



麦の家に通所してみたい・見学してみたい方は
お気軽にお問合せください。ご連絡お待ちしております
おります。また、お菓子購入のお問い合わせも
随時承っております。



空き室
あり!!

利用者さん大募集中!!

はばたきでは利用者さんを大募集しております!!
先ずはお気軽にご連絡ください。お待ちしております!

〒379-2221

群馬県伊勢崎市国定町2丁目2400-1

Tel : 0270-63-1860

Fax : 0270-63-1861

利用者インタビュー

【編集後記】

利用者にとって、B型
麦の家は、「職場」なの
だろうか? 「居場
所」なのだろうか?
「作業」なのだろ
うか? 「活動」なのだ
ろうか? 改めて考えて
みたが、またわからな
くなった…。ただ一つ
分かっていることは、
利用者を置いてけぼり
にして方針を固めるこ
とのないようにしてい
くこと。今後も「利用者
本位」は貫徹してい
こう!

編集委員会

定期連載

「猛暑」

「地域活動支援センター」型ふらっと

について (工夫/対処/過ごし方などetc...)

- ・午前中に買い物を済ませるようにした。
- ・午後はクーラーの効いた部屋で過ごした。
- ・去年と比べて猛暑で疲れがたまって寝込む日が多かった。
- ・陽が落ちてきた夕方に散歩とかに出かけるようにした。
- ・自転車での移動が大変で首にクールリングをつけてた。
- ・電気代を気にしてふらっとで涼んでいた。
- ・電気代が上がった分食費をなるべく安くするために特売とかを
気にかけてチラシをみて買うようにした。ふらっとのレクリ
エーション (買い物ツアー) でスーパーに行けたので助かった。
- ・自転車しか交通手段がないから、来年の猛暑は外出しないことが
対処法と考えている。

法人本部：群馬県太田市鶴生田町733-123

TEL : 0276 (20) 2509 FAX : 0276 (20) 2510

ホームページ : <http://arcadia-gr.com/>